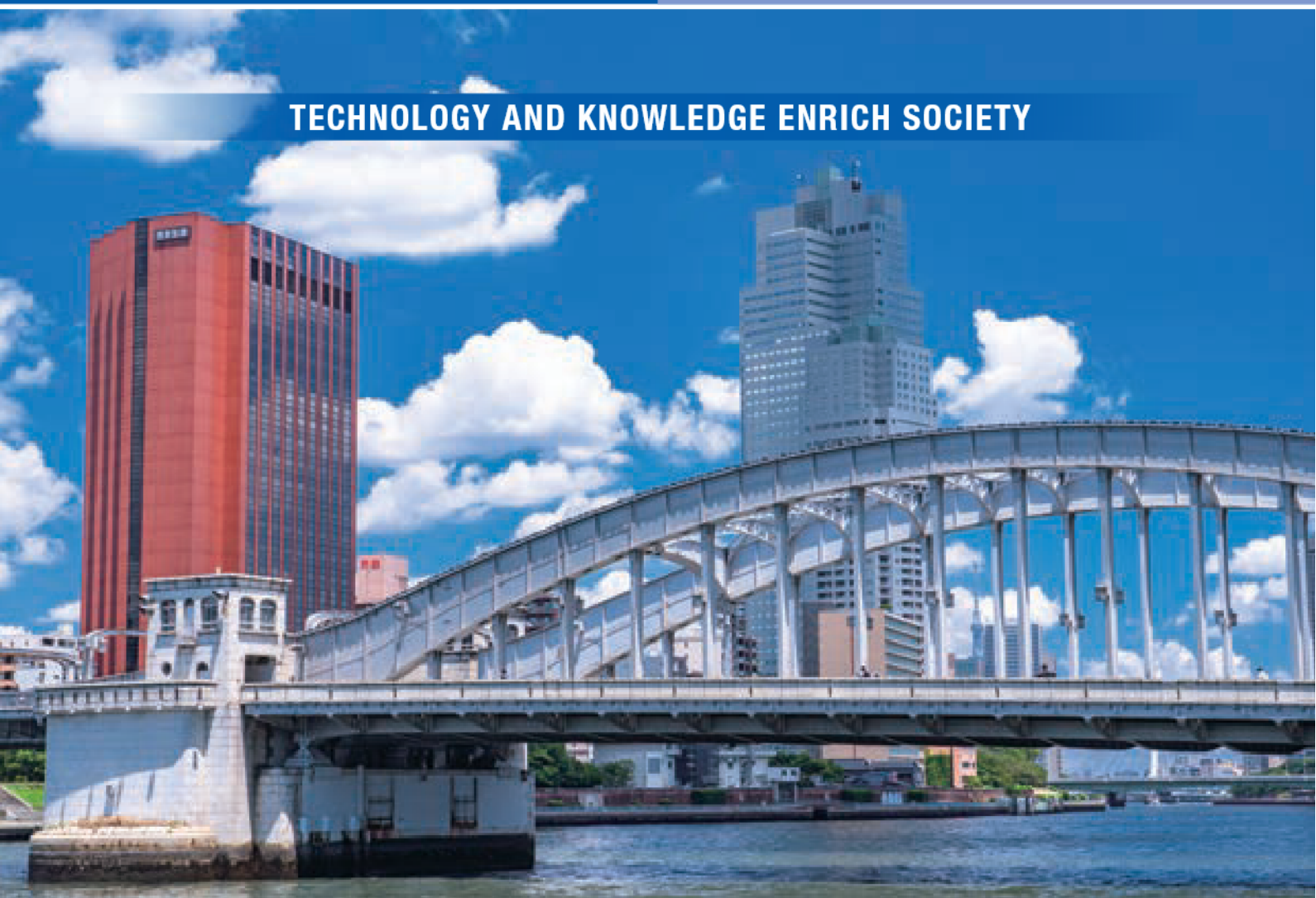


第120期年次報告書 2025年3月1日 ▶ 2026年2月28日

株式会社 **東京衡機**  
証券コード：7719

TECHNOLOGY AND KNOWLEDGE ENRICH SOCIETY



## 決算のポイント

### ☑ 試験機事業

- ・重工業、鉄鋼、自動車、官庁・研究機関などの主要顧客にコア技術とカスタマイズ対応力が高く評価され、オーダーメイド製品の受注が順調に推移
- ・ZwickRoell SE社との連携による販路拡充や、(株)先端力学シミュレーション研究所 (ASTOM R&D社) のCAE解析技術と連動したソリューション提案が奏功し、売上高・営業利益ともに前年同期を上回る

### ☑ エンジニアリング事業

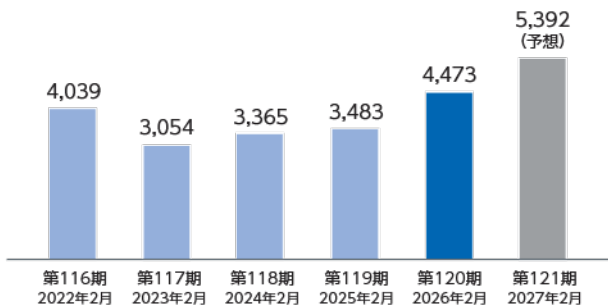
- ・公共工事や都市開発、エネルギー関係を中心にゆるみ止め製品の評価は高いが、取引先の設備投資計画の変更や安価な製品との競合などにより苦戦を強いられ、売上高は伸び悩む
- ・一方、原価低減や販売管理費の節減等により、営業利益は黒字転換

### ☑ デジタル事業

- ・売上および利益が例年1月から3月に集中する季節性を有しており、当期間 (決算期変更のため4月から12月の9か月間) では損失先行
- ・展示会・学会等での発表やWEBセミナーの定期開催等の積極的な実施、顧客ニーズに適合した開発投資、ドローンテストベンチおよび関連ソフトウェアの開発など、新規事業創出にも注力

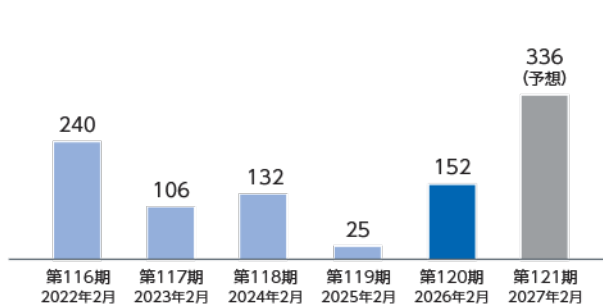
### 売上高

(百万円)



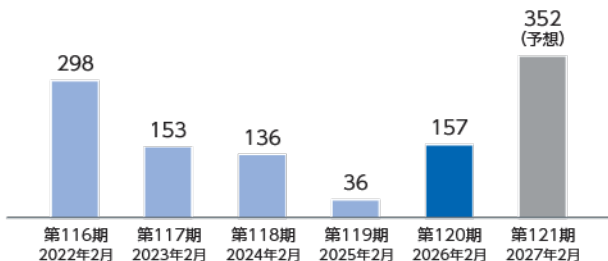
### 営業利益

(百万円)



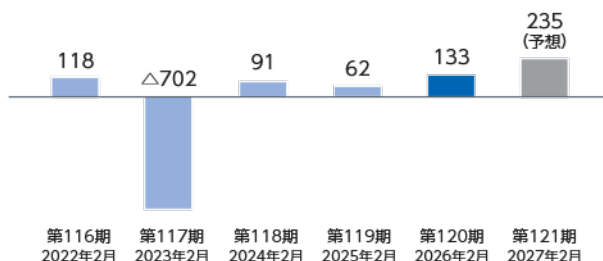
### 経常利益

(百万円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



	第116期 2022年2月	第117期 2023年2月	第118期 2024年2月	第119期 2025年2月	第120期 2026年2月
財務関連データ (百万円)					
売上高	4,039	3,054	3,365	3,483	4,473
営業利益	240	106	132	25	152
経常利益	298	153	136	36	157
親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失(△)	118	△702	91	62	133
総資産	4,391	3,445	3,664	3,773	5,037
純資産	2,118	1,416	1,520	1,624	1,902
自己資本当期純利益率 (ROE) (%)	5.7	△39.7	6.2	4.1	8.1
自己資本比率 (%)	48.2	41.1	41.2	41.7	34.0
営業活動によるキャッシュ・フロー	217	△160	219	△594	556
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92	△51	186	△47	△134
財務活動によるキャッシュ・フロー	98	△383	35	159	349
現金及び現金同等物の期末残高	1,110	515	956	474	1,246
1株当たりデータ (円) *					
1株当たり当期純利益又は純損失(△)	16.66	△98.49	12.78	8.83	18.71
1株当たり純資産	297.13	198.64	211.67	220.52	239.08

※2024年5月1日付で過年度決算の遡及訂正を行っており、第116期から第118期までは訂正後の金額を記載しております。

# 株主の皆様へ

平素は格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第120期連結会計年度（2025年3月1日～2026年2月28日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復基調で推移した一方、物価の高騰や金融・為替市場の変動、不安定な国際情勢の影響を受け、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

このような状況の下、当社は、当社グループの技術と知識で持続可能な豊かな社会の実現に貢献すべく、社会の抱える様々な課題との関わりを常に意識するとともに、従来の製品販売中心のビジネスモデルに加え、開発・設計段階から顧客の課題解決に取り組むソリューション型ビジネスへの展開を推進し、グループ一丸となって持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでおります。

試験機事業については、既存顧客を中心に受注拡大に注力しつつ、コスト低減のために相模原工場と豊橋工場の連携を強化しております。また、CAEソフトウェアの開発や受託解析を行っている(株)先端力学シミュレーション研究所（ASTOM R&D社）との連携による設計・解析段階からの提案強化を通じて、高付加価値化および収益性向上に資する施策を進めております。

エンジニアリング事業については、インフラ向けゆるみ止め製品の引き合いが堅調に継続しており、取引先の設備投資計画の変更による影響を受けつつも、コスト構造の見直しや収益性を重視した受注方針への転換等により、収益基盤の改善が進展しています。また、電力ばねの販売においては、安価な他社製品との価格競争の影響はあるものの、当社製品の性能優位性を訴求した営業活動を継続し、収益力のさらなる向上と中長期的な市場シェアの拡大に向けた取り組みを進めております。

デジタル事業については、主に大手自動車メーカーや大手機械メーカーの受託開発、商品販売およびその保守事業を行うとともに、将来成長に向けた先行投資として、開発投資や専門人材の採用を積極的に行っております。今後は、試験機・エンジニアリング事業と横断的にシナジーを発揮し、実測とCAEを融合したデジタルツイン技術やAI解析技術、現場ノウハウの知識化技術を統合し、日本のものづくりを支える独自の「フィジカルAIソリューション」を創出する基盤として、グループ全体の付加価値向上および収益成長に寄与する事業への発展を目指してまいります。

皆様におかれましては、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 小塚 英一郎

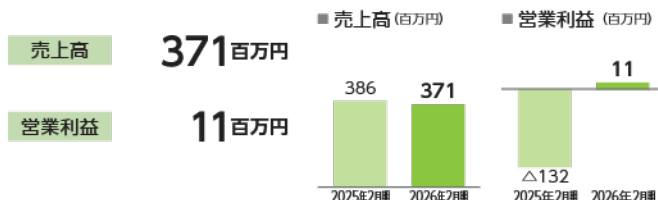
## セグメント別の概況



1923年創業の伝統と高い技術力を誇る試験機事業をはじめとして、画期的なアイデアで社会に安心と安全を提供しているエンジニアリング事業など、技術と知識で豊かな社会の実現に貢献すべく様々な事業を展開しています。

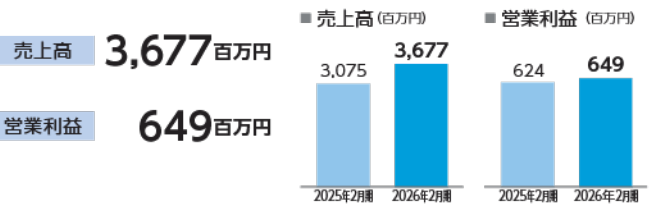
### エンジニアリング事業

- 事業内容 ゆるみ止めナット・スプリングの販売、その他建築資材の販売
- ビジョン 社会に安全・安心を提供し豊かな社会の実現に貢献する企業を目指す。



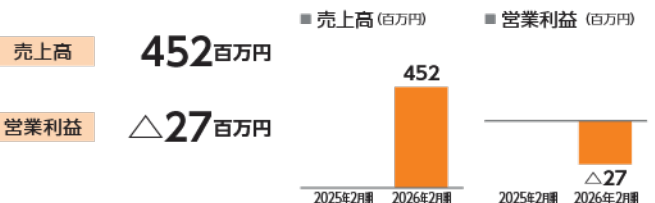
### 試験機事業

- 事業内容 試験機・計測機器の開発・設計・生産およびメンテナンス・校正・受託試験サービス
- ビジョン 産業・科学の基盤技術を支える信頼感と存在感のある試験機企業を目指す。



### デジタル事業

- 事業内容 CAEソフトウェアの開発および受託解析、受託開発等
- ビジョン 最新の情報技術を糧とし、ものづくり分野をはじめとする社会基盤技術に革新をおこすことで真に豊かな社会の構築に貢献する。



### その他

売上高 17百万円 営業利益 17百万円



## TOPICS

### コーポレートサイトリニューアルのお知らせ



トップページ



採用ページ

㈱東京衡機は、2026年2月10日(火)にコーポレートサイトを全面的にリニューアルいたしました。今回のリニューアルでは、IR情報と採用情報を中心に掲載内容を充実させるとともに、構成やデザインを大幅に見直し「目的の情報にたどり着きやすい」サイトを構築しています。

#### 主な変更点

- IR情報の強化 …… 決算関連資料・適時開示・説明会情報などを深しやすくしました。
- 採用情報の強化 …… 先輩インタビューや働く環境に関する情報などを掲載し、内容を拡充しました。
- 事業紹介の拡充 …… グループの事業全体像(試験機事業・エンジニアリング事業・デジタル事業)を整理し、製品・技術の「用途・活用先マップ」を追加しました。
- メニュー(ナビ)の再設計 …… トップページから目的のページへ簡単に移行できるようにしました。
- サイト内検索の強化 …… 探したい情報を見つけやすくなりました。
- デザイン(UI)の刷新 …… 視認性を全体的に改善しました。

株主の皆様におかれましては、ぜひこの機会に生まれ変わったコーポレートサイトをご覧ください。当社グループへのご理解を深めていただけますと幸いです。当ページ下部にあるQRコードを読み込むことでアクセスできますので、あわせてご利用ください。



▶ 新コーポレートサイトのURL: <https://tk100.jp/>

※QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。

当社は今後も株主の皆様へ有益な情報をお届けできるよう、コーポレートサイトの内容拡充に努めてまいります。

### 「第9回鉄道技術展2025」への出展



当社グループの㈱東京衡機エンジニアリングおよび㈱東京衡機試験機は、2025年11月26日(水)から28日(金)までの3日間、幕張メッセにて開催された産経新聞社主催の「第9回鉄道技術展2025」に、岡田電機㈱様および㈱アゲオ様と共同ブースで出展いたしました。

「鉄道技術展」は、鉄道・交通システム、土木・インフラ技術、施設、電力、輸送、運行管理、車両、インテリア、旅客サービスなどの、あらゆる鉄道分野の技術が横断的に会する総合見本市として、関東地方を中心に2010年から開催されています。

㈱東京衡機エンジニアリングは、トルク管理不要の画期的なゆるみ止め製品であるスマートハイパーロードナットの展示を行い、同製品の鉄道インフラへの拡大活用を提案しました。また、㈱東京衡機試験機は、㈱先端力学シミュレーション研究所と共同で開催したDIC計測機能付ELA試験機を展示し、試験の実測とデータ解析を同時に行うことができたデジタルツイン試験を紹介しました。開催期間中は大型モニターへの投影や社員による説明のほか、ご来訪いただいたお客様に実物を直接見たり触ったりしていただき、両社の製品の特長と性能を十分にお伝えすることができました。

㈱東京衡機エンジニアリングおよび㈱東京衡機試験機は引き続きより良い製品の開発・販売を行い、展示会等を通じて製品の周知や宣伝を行ってまいります。



ブース看板



展示スペース



社員が製品の説明を行う様子

# 株式情報 (2026年2月28日現在)

## 株式の概況

発行可能株式総数	26,000,000株
発行済株式の総数*	7,159,791株
株主数	5,756名

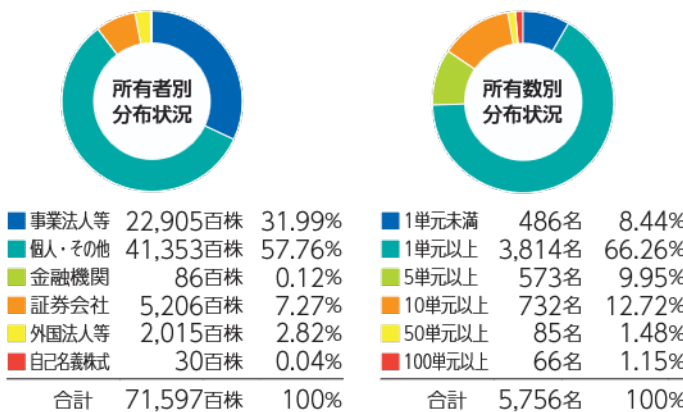
※上記の発行済株式の総数には、自己株式3,056株を含みます。

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (百株)	持株比率 (%)
Dream Bridge株式会社	21,401	29.90
株式会社SBI証券	2,648	3.70
山下 秀子	2,344	3.28
スマート有限会社	1,124	1.57
張 正達	1,080	1.51
池上 道弘	1,068	1.49
岡崎 由雄	1,050	1.47
水流 暢彦	550	0.77
熊谷 正昭	547	0.76
野村證券株式会社	547	0.76

※持株比率の算定においては、発行済株式より自己株式 (3,056株) を控除してあります。

## 株式の分布状況



## 株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
期末配当金受領株主確定日	2月末日
定時株主総会	毎年5月開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同上連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1番1号 ☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告の方法	電子公告(掲載URL <a href="https://tk100.jp/ir/electronic-notice/">https://tk100.jp/ir/electronic-notice/</a> ) (ただし、電子公告によることができない事故その他の止むを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)  
1. 株主様の住所変更、単元未満株式買取・買増請求その他の各種お手続きにつきましては、原則として、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。  
2. 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行株式会社)にお問い合わせください。同行全国各支店でもお取次ぎいたします。

株式会社 東京衡機  
TOKYO KOKI CO. LTD.

〒252-0151 神奈川県相模原市緑区三井315番地  
TEL 042-780-1650 FAX 042-784-6094

## ホームページのご案内

IR情報や決算情報をはじめ、最新の事業動向をご覧ください。

▶ <https://tk100.jp/>



## 会社概要 (2026年2月28日現在)

商号	株式会社東京衡機
本社	東京都渋谷区桜丘町22番14号N.E.SビルN棟5階
本店(登記上)	神奈川県相模原市緑区三井315番地
創立	1923年(大正12年)3月20日
資本金	5億262万6,000円
従業員数	21名(連結185名)
事業内容	●東京衡機グループの経営戦略の立案・遂行 ●グループ子会社の統括管理およびサポート 【グループの事業内容】 ●試験・計測機器および関連機器の製造・販売ならびに修理・メンテナンス、校正、受託試験その他の付帯サービス ●ゆるみ止めナット、ゆるみ止めスプリング、特殊ばね、ボルトその他の締結部材の販売、各種サービス ●CAE ソフトウェアの開発および受託解析、受託開発等

## 役員等 (2026年5月31日現在)

代表取締役社長	小塚 英一郎
取締役 管理担当	伊集院 功
取締役 事業推進担当	鈴木 妥
取締役	原田 秀人
取締役	竹内 秀太郎
取締役	粕谷 寿久
社外取締役 監査等委員(常勤)	大喜 多治年
社外取締役 監査等委員(弁護士)	鶴 由貴
社外取締役 監査等委員(公認会計士)	出村 真樹子
社外取締役 監査等委員(弁護士)	清水 美紀音
会計監査人	監査法人アリア

## 事業拠点

子会社	
株式会社東京衡機試験機	
東京支店	東京都渋谷区桜丘町22番14号N.E.SビルN棟5階
相模原工場	神奈川県相模原市緑区三井315番地
豊橋工場・中部支店	愛知県豊橋市北島町字北島202番地
大阪支店	大阪府大阪市淀川区宮原4丁目3番7号MPR新大阪ビル6階604
広島サテライトオフィス	広島県広島市中区白島中町13番13号メッド白島102号室
株式会社東京衡機エンジニアリング	
本店	神奈川県相模原市緑区三井315番地
東京事務所	東京都渋谷区桜丘町22番14号N.E.SビルN棟5階
仙台サテライトオフィス	宮城県仙台市青葉区一番町2丁目11番12号プレジデント一番町205号
株式会社先端力学シミュレーション研究所	
本店・本社	東京都文京区小石川5-5-5 プライム茗荷谷ビル5F

関連会社	
株式会社ZR東京衡機サービス(旧社名:株式会社東京衡機試験機サービス)	
本店・本社	神奈川県相模原市緑区三井315番地
大阪事務所	大阪府大阪市淀川区宮原4丁目3番7号MPR新大阪ビル6階604



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。